

(一般屋内用)

品番 FSA(FSAH)41718J

※上記( )内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

### 施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

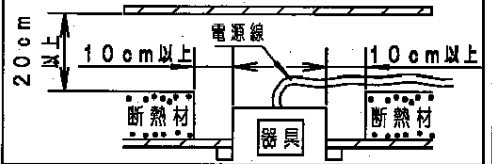
### 安全に関するご注意

#### 警告

- 施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。  
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかびせて使用しない。火災の原因となります。
- 天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。  
落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。感電・火災の原因となります。
- 必ず表示された電源電圧(100-242V)で使用する。  
指定外の電源電圧で使用すると、感電・火災の原因となります。



器具は、断熱材・防音材・造音材等と下図のような空間を設けて施工してください。



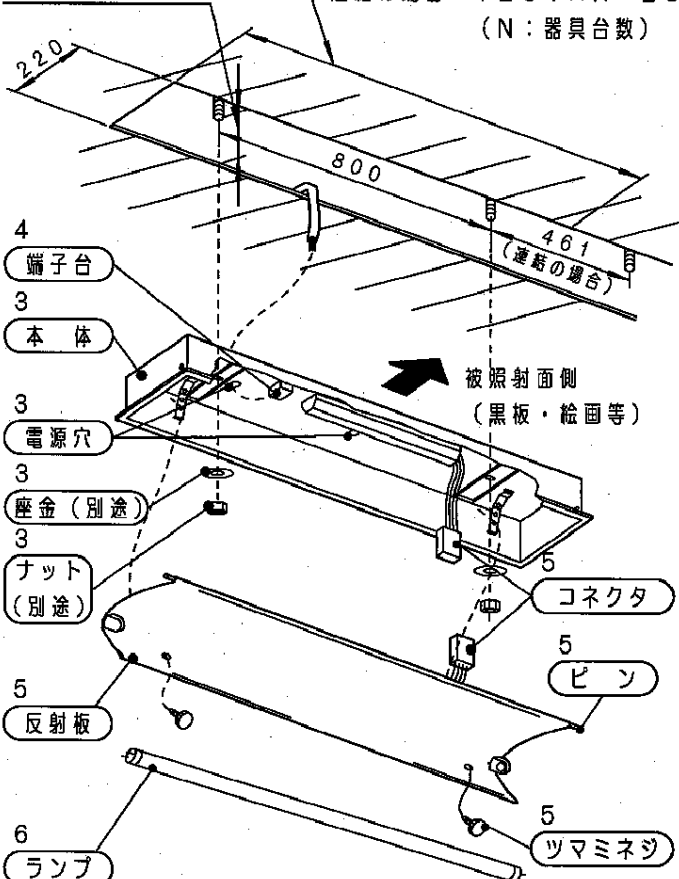
#### 注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。

### 各部のなまえと取付方法

ボルト引込しろ  
9.5~10.5mm

単体の場合：1235  
連結の場合：1261×N-26  
(N：器具台数)



#### 1 取付前の確認

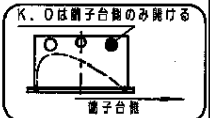
- ・器具質量(5.6kg)に十分に耐えるよう、ボルト取付部の強度を確認する。取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。  
不備があると器具落下の原因となります。

#### 2 埋込穴の開削

- ・埋込穴、取付ボルトを図の様に用意しておく。

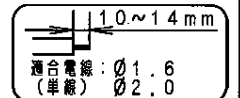
#### 3 本体の取付

- ・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- ・エンドのK、Oを使用する場合は端子台側を開ける。
- ・本体を取付ボルトに確実に取付ける。(推奨トルク値0.8N・m)  
締め過ぎると器具・天井材が変形・破損する場合があります。



#### 4 電源線、アース線の接続

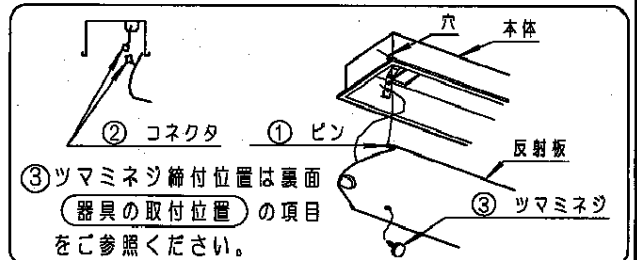
- ・電源線、アース線を確認に差し込む。
- ・D種(第3種)接地工事が必要。
- ・端子台の容量は、20Aです。(送り機能付)
- ・電源線接続後、電源線は本体側面(端子台側)によせてください。(裏面「電源線の処理方法」参照)



接続が不完全な場合や容量オーバーの場合火災の原因となります。

#### 5 反射板の取付

取付の際は付属の鏡面保護手袋をご使用ください。



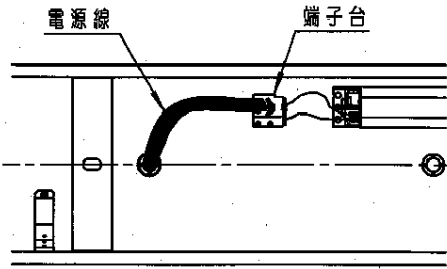
- ・取付が不完全な場合、反射板落下の原因となります。
- ・反射板の取扱いは十分にご注意ください。変形の原因となります。

#### 6 ランプを確実に取付ける

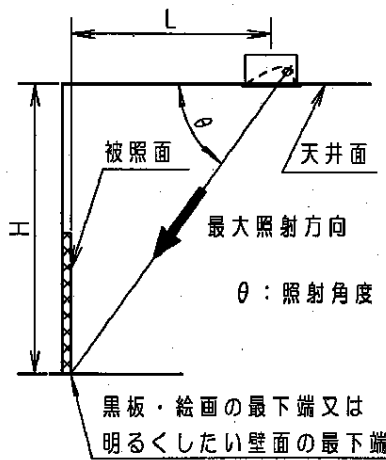
ランプをソケットにセットしてから、90°回転させる。  
取付が不完全な場合、ランプ落下の原因となります。

## 電源線の処理方法

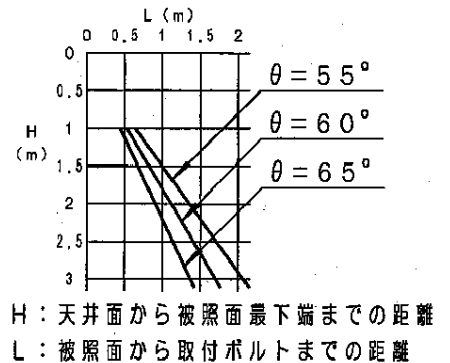
- 電源線接続後、電源線は端子台側によせておく。  
反射板で電源線をはさんでしまう恐れがあります。



## 器具の取付位置



- 照射角度 $\theta$ は $5.5^\circ$ ・ $60^\circ$ ・ $65^\circ$ の3段階に調節できます。
- ツマミネジ締付位置は下図を参考にして本体側面のラベルに合わせて締付けてください。



## 取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全に関するご注意

### 警告

- 器具を改造しない。感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

### 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年※経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。※使用条件は周囲温度 $30^\circ\text{C}$ 、1日10時間点灯です。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号: CLX2021BA) 点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

## 使用上のご注意

- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

## 保証について

- 保証について-----この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプなどの消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
  - 保証書について-----保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
  - 補修用性能部品の-----弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しております。
- 保有期間 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

## お手入れ・ランプ交換

- 器具の清掃について---- 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換について---- 本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。(パナソニック蛍光灯ランプをご使用ください)

交換部品

蛍光灯ランプ FHF32EX

起動方式VPHは、右記のランプも使用可能ですが照度・配光が変わります。FLR40S( / 36) FL40S(SS / 37)

### 注意

- 感電のおそれあり  
ランプ交換時は、必ず電源を切ってください
- やけどのおそれあり  
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター 0120-878-365 (フリーダイヤル) 0120-878-236 (FAX)

MN0210-020114